

ダフネが教えてくれる。
大事なのは、
自分を好きになること。
人を信じること。



それは喪失を乗り越えるための
かけがえのない旅

ダフネは快活で社会的なダウン症の女性。スーパーで働きながら、アンティーク店を営む父ルイジ、母マリアと平穏に暮らしていた。しかしパカンスの最後の日、マリアに突然の死が訪れ、生活が一変。年老いたルイジは自分が死んだら娘が独り残されてしまう、と不安に苛まれてふさぎ込んでしまう。そんな姿を見て、ダフネは父にある提案をする…。

涙を止める薬だ
薬なんて
いらない。
私は泣きたいの



また夢物語か
また夢物語か
また夢物語か



ベルリン国際映画祭公式上映後、満場の拍手！
ダフネ役 カロリーナが観客を魅了！

監督・脚本は、デビュー作『Mar nero』(08)がロカルノ国際映画祭で3部門を受賞したフェデリコ・ボンディ。長編第2作にあたる本作はベルリン国際映画祭パノラマ部門に出品され、国際批評家連盟賞を受賞。主演ダフネに扮するのは、監督がSNS上で見出したカロリーナ・ラスバンティ。自伝を出版するなど創作活動はしていたものの、女優には初挑戦。チャーミングでシニカルなその自然体の演技に、ベルリンの観客は瞬間に魅了された。

人生はしんどいの。だから人間なの

静謐な風景の中を往く、父と娘。
軽やかなユーモアに彩られた、トスカーナの旅。

母の生まれた村を訪れるため、ダフネと父はトスカーナへ向かう。宿屋の夫婦、若い森林警備隊員たち…、ちいさな出会いと別れを繰り返しながら、その旅は愛する家族の死を乗り越え、互いを理解し合う、かけがえのないものになっていく…。ささやかな日常にこそ真実があり、与え合い赦し合うことが幸せへの道なのだと教えてくれる、新たな珠玉のイタリア映画が誕生した。



監督・脚本:フェデリコ・ボンディ 原案:フェデリコ・ボンディ、シモーナ・バルダンジ
プロデューサー:マルタ・ドンゼリ、グレゴリオ・バネッサ 撮影:ピエロ・バツ
編集:ステファノ・クラヴェロ 音楽:サヴェリオ・ランツァ 衣装:マッシモ・カンティニ、ニッパリーニ
出演:カロリーナ・ラスバンティ、アントニオ・ビオヴァネリ、ステファニア・カッシーニ
2019年/イタリア/イタリア語/94分/カラー/シネマスコープ 原題:DAFNE/字幕翻訳:関口英子
配給:ザジエフィルムズ 後援:公益財団法人日本ダウン症協会 ©2019 Vivo film -tutti i diritti riservati

www.zaziefilms.com/dafne/ dafnejp0606 dafnejp0606

7/3(土)前を向いてロードショー! 8/20(金)まで

特別鑑賞券 ¥1,500(税込)好評発売中!

(当日一般 ¥1,800、シニア・学生 ¥1,500の処) ※岩波ホールでの特別鑑賞券の販売は、7/2(金)まで

特典 イタリア版オリジナルジュエルpink&white ポストカード2枚セット

| 上映時間 | 月～金 | 10:30 | 12:30 | 14:30 | 16:30 | 19:00 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 土・日・祝 | 10:30 | 12:30 | 14:30 | 16:30 | 18:30 |

(自由席・定員制・整理券制・入替制)

岩波ホール

03(3262)5252

http://www.iwanami-hall.com/

●地下鉄(都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線)神保町駅A6出口すぐ上
●JR(中央線)水戸橋駅または御茶ノ水駅下車徒歩12分 ●神保町交差点角

*新型コロナウイルス感染状況により、上映時間を変更・中止する場合がございます。ご来場の際は、予め劇場HPやお電話でご確認ください。